

HCD-Net関西支部の設立

HCD-Netは、いままで首都圏を中心にセミナーやシンポジウムの開催を通じて、HCDの普及・啓発活動を行ってまいりました。昨今の 関西地区でのHCDへの関心の高まりを受け、関西支部を設立することになりました。関西支部では、以下のような活動を通じてHCDを促進させていきます。

- ・ 関西地区におけるHCD関連の講演会、セミナー及びワークショップの企画・開催
- ・ 他地区(特に首都圏)と類似したテーマだけでなく、関西地区会員の要望・実情に即した企画・開催
- ・ 関西地区において、HCD-Netフォーラムやシンポジウムなど、HCD-Netの定例イベントの企画・開催
- ・ 関西地区における人間中心設計専門家の資格取得に対する啓発、資格取得の促進

(プレスリリース 2013年01月25日)

2015年度の活動内容

タイトル	講師	日時・場所
第51回HCD-Netサロン 「ウェアブルとHCD」	神戸大学 塚本教授	2015年5月19日(火) グランフロント大阪ナレッジサロン
第54回HCD-Netサロン 「図解力アップドリル」	公立はこだて未来大学 原田教授	2015年6月22日(月) グランフロント大阪ナレッジサロン
「HCD-Net 関西フォーラム2015 ～今、HCDを見つめなおす～」 ・ 行動観察ワークショップ ・ 実践インタビュー調査入門 ・ 研究会活動報告 ・ HCDとアンドロイド研究 ・ 行動観察：組織とイノベーション ・ シンギュラリティとHCD ・ ウェアラブルとHCD	株式会社オーグス総研 小野氏、小川氏 人間中心設計よろず相談 早川氏 医療機器のユーザビリティについての勉強会 大阪大学大学院 石黒教授 大阪ガス行動観察研究所 松波氏 神戸大学 松田名誉教授 マツダ株式会社 大坪氏	2015年8月28日(金) グランフロント大阪ナレッジサロン
第58回HCD-Netサロン 「体系的理解と体験型ワークショップで学ぶ ペルソナデザイン」	株式会社インフォバーン 井登氏	2015年12月4日(金) TAMコワーキング 大阪
第60回HCD-Netサロン 「認知工学の基礎」	筑波大学 原田教授	2016年1月15日(金) グランフロント大阪ナレッジサロン
第61回HCD-Netサロン 「サービスデザインの骨格と視点」	株式会社リクルートテクノロジーズ / UX Tokyo 坂田氏	2016年3月4日(金) TAMコワーキング 大阪
第62回HCD-Netサロン 「売れる商品は感性工学がある。」	椎塚感性工学研究所 椎塚氏	2016年3月25日(金) グランフロント大阪ナレッジサロン

今後の活動方針

関西を中心とする首都圏以外の地方においてHCD-Netのミッションを果たすため、単にHCDスキルを身につけた人を増やすのではなく、良い製品・サービスを生み出すためにHCDを実践できる人を増やす。

ターゲットセグメント	スキル習得支援	実践支援
① HCD 専門家	裾野を広げる ・ 人間中心設計基礎講座 ・ コンピタンス習得基礎講座 (関西支部シラバスに基づく) ・ 教育セミナー (教育事業部連携) ・ 地方開催講座 ・ 学会連携 ・ 関西フォーラム	実践を増やす ・ 実践課題に関する研究会活動 (医療機器/BtoBほか) ・ 事例発表会 (先進事例を聞く/自ら発表する) ・ 専門家/スペシャリストミーティング
② ITシステム/メーカーエンジニア		
③ ウェブアプリエンジニア		
④ アカデミック (教育・学生)		
⑤ マネジメント・経営者		
⑥ スタートアップ・新規事業関連者		
⑦ 公共・行政関連者		

関西支部シラバス

コンピタンス	インタビュー法	行動観察	ユーザーテスト	人間工学	IC法およびW型問題解決学	メンタルモデル	ペルソナ手法	BtoB向けペルソナ手法	ジャーニーマップ	認知工学	70デザイン項目	QFD	GUIデザイン	IA	プロトタイピング	ユーザビリティ評価	ヒューリスティック評価	HCD基礎	HCD導入事例	HCD教育事例
基本コンピタンス	●	●	●													●				
A1.調査・評価設計能力	●	●	●													●				
A2.ユーザー調査実施能力	●	●	●				●									●				
A3.定性・定量データの分析能力				●	●		●				●	●				●				
A4.現状のモデル化能力					●	●	●	●	●											
A5.ユーザー体験の構想・提案能力					●				●											
A6.ユーザー要求仕様作成能力									●	●	●	●								
A7.製品・事業の企画提案力																				●
A8.製品・システム・サービスの要求仕様作成能力											●	●								
A9.デザイン仕様作成能力											●		●							
A10.情報構造の設計能力														●						
A11.プロトタイピング能力															●					
A12.ユーザーによる評価実施能力			●													●				
A13.専門知識に基づく評価実施能力											●						●			
プロジェクトマネジメントコンピタンス																				●
B1.プロジェクト企画能力																				●
B2.チーム運営能力																				●
B3.プロジェクト調整・推進能力																				●
導入推進コンピタンス																		●		
C1.HCD適用・導入設計能力																		●	●	
C2.教育プログラム開発能力																				●
C3.人材育成能力																				●
C4.手法・方法論開発能力								●												●